

第31回 防錆防食技術発表大会

主催：社団法人 日本防錆技術協会

協賛：社団法人建築業協会、社団法人色材協会、樹脂ライニング工業会、ステンレス協会、石油連盟、電気学会、公益社団法人土木学会、社団法人日本アルミニウム協会、財団法人日本ウエザリングテストセンター、日本オートケミカル工業会、一般社団法人日本ガス協会、一般社団法人日本機械学会、社団法人日本橋梁建設協会、社団法人日本建材・住宅設備産業協会、公益社団法人日本建築学会、日本建築仕上学会、社団法人日本鋼構造協会、日本鋳業協会鉛垂鉛需要開発センター、社団法人日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会、公益社団法人日本コンクリート工学協会、公益社団法人日本材料学会、社団法人日本産業機械工業会、公益社団法人日本水道協会、社団法人日本鉄鋼協会、一般社団法人日本鉄鋼連盟、財団法人日本電子部品信頼性センター、公益社団法人日本電力建設業協会、日本塗装技術協会、一般社団法人日本塗装工業会、社団法人日本土木工業協会、社団法人日本塗料工業会、社団法人日本プラントメンテナンス協会、日本溶射工業会、一般社団法人日本溶射学会、公益社団法人日本溶融亜鉛鍍金協会、日本溶融アルミニウムめっき協会、一般社団法人表面技術協会、社団法人腐食防食協会（50音順）

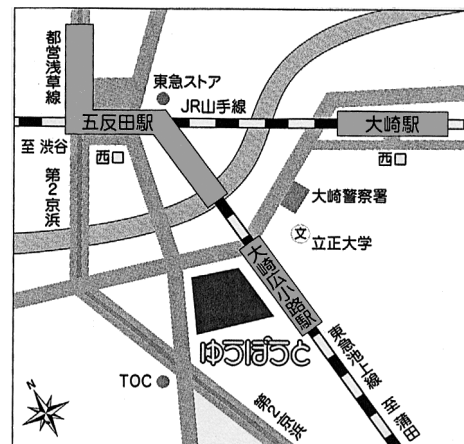
会期：平成23年7月7日（木）～8日（金）

会場：ゆうぼうと 7階 重陽の間

TEL 03-3490-5111

JR・地下鉄 五反田駅より徒歩7分

東京都品川区西五反田8-4-13



会費：

区分	前納（平成23年6月30日（木）まで）	平成23年7月1日（金）～当日
当協会会員*	13,000（円）	15,000（円）
第50回防錆技術学校受講生	13,000（円）	15,000（円）
協賛学協会会員	13,000（円）	15,000（円）
一般	17,000（円）	19,000（円）
学生	3,000（円）	3,000（円）

（*：正、法人・個人賛助、防錆管理士会会員）

発表大会でのご発表につきまして、ビデオ撮影、デジカメによる撮影、録音などは、ご遠慮ください。

振込先：三菱東京UFJ銀行 本店 当座：7658372

シヤダンホウジンニホンボウセイギジュツキョウカイ

口座名：社団法人日本防錆技術協会

申し込み問合せ先 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館309

社団法人日本防錆技術協会 第31回防錆防食技術発表大会事務局

tel 03-3434-0451 fax 03-3434-0452

第31回防錆防食技術発表大会プログラム

第1日 7月7日(木)

時 間	内 容
9:00	開会のあいさつ
電気防食 I [座長：大谷 俊介]	
9:05 } 9:20	101 磁石を用いた流電陽極方式の固定法に関する検討 (株)金杉商工 ○阿部 正美、金杉 賢 東京電力(株) 鬼澤 良作 (独)港湾空港技術研究所 山路 徹、審良 善和 (株)ナカボーテック 吉田 倫夫
9:20 } 9:40	102 海水を充満したタンク内面の塗膜劣化度を評価する差分電位法の紹介 日本防蝕工業(株) ○飯田 知宏、畑井洋一郎、田代 賢吉 東京工業大学 米谷 直樹
9:40 } 10:00	103 海底土中における基礎鋼管杭の腐食と電気防食特性 (独)港湾空港技術研究所 ○小林 浩之、審良 善和、山路 徹 内閣府 沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所 酒井 洋一、花城 盛三、當銘 正秀
休 憩 (10分)	
塗料・塗装 I [座長：大澤 隆英]	
10:10 } 10:30	104 建材用塗装鋼板の屋外ばくろ試験44ヶ月(4夏)経過後の 耐食性と促進試験との相関性 関西ペイント(株) ○松田 英樹、坂本 明久 三好 裕也、林 真弘
10:30 } 10:50	105 溶融亜鉛めっき上塗装・ふっ素樹脂塗料の大気ばく露試験3ヵ年経過後の調査 (社)日本溶融亜鉛鍍金協会 ○諸岡 俊彦、鈴木 庸一 (社)日本塗料工業会 角田 純二 (独)土木研究所 守屋 進
10:50 } 11:10	106 コストパフォーマンスに優れるふっ素樹脂塗料 関西ペイント(株) ○釧持 政明
休 憩 (10分)	
映 画 [司会：事務局]	
11:20 } 11:50	「東京湾横断道路—橋梁—」 25分
休 憩 (60分)	
いまさら聞けない用語 [司会：梶山 文夫]	
12:50 } 13:20	腐 食 電 位 東京工業大学大学院 理工学研究科 材料工学専攻 教授 水流 徹氏
休 憩 (10分)	
めっき [司会：小林 良治]	
13:30 } 13:50	107 プレコートZn-11%Al-3%Mg-0.2%Si合金めっき鋼板の耐食性 新日本製鐵(株) ○植田 浩平、高橋 彰、久保 祐治

13:50 }	108 溶融アルミニウムめっきグレーチングの耐食性と施工事例 日本溶融アルミニウムめっき協会 ○橋本 幹雄、吉平 裕、鶴林 勇次 大橋 義博、水島 裕、小泉 健一 阿部 正美
14:10 }	109 促進試験を用いて劣化させたコンクリート中における 溶融亜鉛めっき鉄筋の耐食性評価 三重県工業研究所 ○村上 和美 愛知亜鉛鍍金(株) 永見 美典 沖縄ガルバ(株) 仲松庸一郎 (社)日本溶融亜鉛鍍金協会 高野 嘉彦、桑原 博
休憩 (10分)	
評価・保全 [座長：原田 佳幸]	
14:40 }	110 有機材料の腐食形態と超音波による評価 日本大学 ○酒井 哲也 東京工業大学 久保内昌敏 日本大学 大野 茂
14:55 }	111 東南アジア地域への船舶輸送における薄鋼板コイル表面の結露実態調査結果 JFEスチール(株) ○梶山 浩志、藤田 栄、熊谷 正敏 JFE物流(株) 中嶋 敏彦 (株)コトラシステム 土屋 正徳
15:10 }	112 冷温水回路の配管内面を防食する水質改善技術 (株)サニコン ○伊村 行正
休憩 (10分)	
製品技術発表 [司会：事務局]	
15:35 }	製001 線電極を用いた電気防食法「クレフロス」 (株)サニコン ○伊村 行正
15:43 }	製002 塗装下地用皮膜化成処理剤「アルフェイスNC01」 貴和化学薬品(株) ○池田 剛
15:51 }	製003 第一種ケレンを達成するハンディ工具「プリストルブラスター」 ゴトー電機(株) ○辻 良尚
16:05 }	製004 環境にやさしい循環型金属系投射材「プロフィリウム」 IKKショット(株) ○山田 吉和、本多 昭彦
休憩 (10分)	
特別講演 I [司会：阿部 正美]	
16:30 }	中国の海洋環境の腐食・防食 中国科学院 海洋研究所 院士 教授 侯 保荣氏
17:00 }	18:30 }
技術交流会 (福寿)	

第2日 7月8日(金)

時 間	内 容
電気防食 II [座長：田代 賢吉]	
9:00 } 9:20	201 クーポン流入直流電流密度制御による踏切下に埋設された パイプラインのカソード防食方法 東京ガス(株) ○梶山 文夫
9:20 } 9:40	202 アルミニウム合金の溶射被膜によるコンクリート中鉄筋の 電気防食工法に関する検討 ショーボンド建設(株) 若菜 和之 (株)ナカポーテック ○仲谷 伸人、曾根幸宏、大谷 俊介
9:40 } 10:00	203 亜鉛・アルミニウム擬合金溶射被膜による流電陽極式電気防食工法の開発 大日本塗料(株) ○相澤 匡、里 隆幸 飛島建設(株) 名倉 政雄、榎島 修 電気化学工業(株) 寺村 悟、宮口 克一
休 憩 (10分)	
インヒビター [座長：柴田 潤一]	
10:10 } 10:30	204 酸性水溶液中における鉄腐食のアノード反応に及ぼす陰イオン吸着の影響 慶応義塾大学 ○荒牧 國次
10:30 } 10:50	205 気化性さび止め性試験における前処理改善方法の検討 大阪府立産業技術総合研究所 ○左藤 眞市 中部キレスト株式会社 有松一比古
10:50 } 11:10	206 接触さび止め性試験に関する一考察 中部キレスト(株) 有松一比古 アドコート(株) 福山 善行、○清水 良直
11:10 } 11:25	207 気化性防錆材のポリエチレンフィルムとの共存性 大阪府立産業技術総合研究所 ○左藤 眞市、恵和(株) 石田 陽一 大阪府立産業技術総合研究所 奥村 俊彦、山東 悠介、西村 崇
休 憩 (10分)	
腐食事例 (と対策) [司会：山崎 辰彦]	
11:35 } 11:50	事例001 冷却水系における亜鉛めっき鋼管の腐食事例 水ing(株) ○菖蒲 昌平、三山 義輝
11:50 } 12:05	事例002 送電鉄塔の地際腐食対策 九州電力(株) 総合研究所 ○牧 浩史、財津 尚之、内田 佳孝
12:05 } 12:20	事例003 沖縄三次離島(与那国・伊良部)における通信鉄塔塗替施工事例 NTT西日本ネオメイト九州 沖縄 稲嶺 盛治 NTT西日本-九州 沖縄支社 金城 輝彦 防錆技術協会 沖縄支部 屋良 秀夫 沖縄建装工業 田場 豊 沖縄神洋ペイント 古我知 勉
昼休憩 (55分)	

特別講演 II [座長：藤田 栄]	
13:15 }	レアメタル代替の可能性と都市鉱山
14:05	(独)物質・材料研究機構 元素戦略センター長 原田 幸明氏
休憩 (10分)	
重防食被覆 [座長：守屋 進]	
14:15 }	208 高周波誘導加熱を用いた既設内面ポリエチレンライニング鋼管の補修方法
14:35	第一高周波工業(株) ○梅田 勇、岩本 盛男
14:35 }	209 重防食被覆を適用したハット形鋼矢板の海洋環境下における耐久性
14:55	(独)港湾空港技術研究所 ○審良 善和、山路 徹、小林 浩之 (一社)鋼管杭・鋼矢板技術協会 原田 典佳、吉崎 信樹、村瀬 正次 斎藤 勲、上村 隆之、北村 卓也
14:55 }	210 鋼材の地際部における防食
15:10	(株)アーチライン ○嵩下 昭彦
休憩 (10分)	
塗料・塗装 II [座長：岩瀬 嘉之]	
15:20 }	211 透明で且つ弾性を有するプライマーレスコンクリート塗装材料の開発
15:40	(株)四国総合研究所 ○西森 修次、大捕 秀基 四国電力(株) 米澤 和宏、中廣 政之 (株)ダイフレックス 芳賀有希子
15:40 }	212 電気通信設備用環境適合塗膜の動的粘弾性に関する検討
16:00	日本電信電話(株) NTT環境エネルギー研究所 ○上庄 拓哉、竹下 幸俊、阪田 晴三、澤田 孝
16:00 }	213 熱可塑性樹脂粉体塗料を用いた二層被覆塗膜の検討
16:20	NTTアドバンステクノロジー(株) ○綿貫 佳一、上田 利信、西尾 隆一 日本電信電話(株) NTT環境エネルギー研究所 竹下 幸俊、澤田 孝
休憩 (10分)	
耐食材料・SCC [座長：半田 隆夫]	
16:30 }	214 溶接残留応力場におけるSCC進展の予測
16:45	千代田アドバンスト・ソリューションズ(株) ○周 潤澤
16:45 }	215 SUS304ステンレス形鋼における高耐食表面処理技術の開発
17:00	愛知製鋼(株) ○窪田 和正、後藤 万慶
閉会の辞 阿部 正美	

[発表時間 17分 質疑応答 3分] 計20分 [発表時間 12分 質疑応答 3分] 計15分

第31回 防錆防食技術発表大会参加申込書

送付日：平成23年 ____ 月 ____ 日

受付No. _____

会員種別	参加者氏名	技術交流会 出・欠	所属・役職名
会員・一般		出・欠	
会員・一般		出・欠	
会員・一般		出・欠	
会員・一般		出・欠	
会員・一般		出・欠	
会社名			
住所	〒 _____		
連絡先責任者 所属・氏名			TEL _____ FAX _____
会費	・会員（当協会正会員・賛助会員・ 防錆管理士会会員・協賛団体） ・第51回防錆技術学校受講生 受講No. _____ ・一 般 ・学 生		_____名 _____円 _____名 _____円 _____名 _____円 _____名 _____円 計 _____名 _____円
予稿集の 事前送付	要・不要	予稿集の事前送付をご希望の方は、送料を加えた額をお振り込み下さい。 1名 400円 2名 470円 3名 540円 4名 610円 5名 680円	

ご送金方法 郵便書留・銀行振込 _____ 月 _____ 日までに送金する。（前納は、6月30日まで）

申 込：参加申込書に所要事項をご記入の上、下記あてにFAX又は郵送、
E-mail(jacc@mbf.sphere.ne.jp)でお申し込み下さい。

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8
 機械振興会館 309
 社団法人日本防錆技術協会

FAX 03-3434-0452
 TEL 03-3434-0451

振込先：三菱東京UFJ銀行 本店 当座：7 6 5 8 3 7 2

シ ャ) ニ ホ ン ボ ウ セ イ ギ ジ ュ ツ キ ョ ウ カ イ
 社 団 法 人 日 本 防 錆 技 術 協 会